

今を未来に

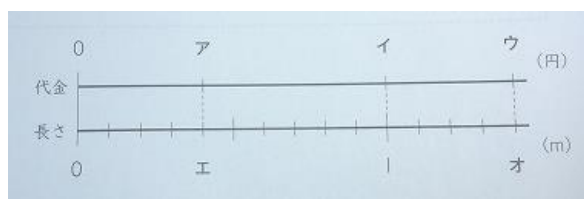
18日 全国学力・学習状況調査（6年生）

みえスタディ・チェック（4・5年生）実施

昨日、6年生は全国学力・学習状況調査（6年生）と4・5年生はみえスタディ・チェックを実施しました。みえスタディ・チェックは三重県独自の取り組みで、6年生を待たずに子どもたちが主体的に学習に取り組む意欲を育むとともに、授業改善や個に応じた指導等につなげるための取り組みとして行われています。みえスタディ・チェ



ックの問題は学力・学習状況調査のB問題にあたるレベルのもので、主に活用に関する問題となっています。



全国学力・学習状況調査の問題に取り組む6年生を見ていると、今年はA問題については時間切れできないという様子は少なかったように思います。

算数A問題では、1mあたりの値段が60円のリボンを何mか買うという問題で、その関係を数直線で表した時に数直線のどこに当たるかを記号で選ぶ問題がありました。代金を表す数直線と、長さを表す数直線が右上の図のようにあるのですが、その見分けができない子がかなりいました。国語Aの漢字の問題は、「対象」「希望」「置いて」「期限＝きげん」「事務室＝じむしつ」「指示＝しじ」でした。過去の問題に比べると普段から使ったり見かけたりする漢字が出されていました。普段から習った漢字は使っているかが問われたように思います。

学調のB問題は、算数も国語も考え方を言葉で書いたり、条件を満たしながら何文字以内で答えるという問題があり、見る限り大苦戦している様子でした。こうした問題の答え方は過去問題に取り組むことで対処してきたのですが、問題を読むだけでページをめくらなければならないため、気持ちを切らしてしまっている子もいて、こうした問題に向かう姿勢に課題を感じました。

今後は、全国学力・学習状況調査については、採点研修会が24日・25日に行われ、自校採点を行います。また、みえスタディ・チェックは自校採点をすぐに行います。

「大雨が予報されているのでお迎えに行きます。」・・・対応に悩みました。

今週の月曜日は、朝から天候の急変が予報されていて、お家の方もご心配されたことと思います。そのため、連絡帳で「今日は雨がひどくなりそうなので、お迎えにします。」という連絡が、今までの雨の日に比べて多くありました。また、電話で「急きょ、近所の方が一緒に迎えに行ってくれることになったので、お迎えを許可してもらえますか？許可いただけるなら、わが子にも伝えてください。」という連絡もありました。学校としては、許可しないとは言えないので、緊急時対応にも書いていただいている方かどうかは確認をさ

せていただき、今回は電話までいただいたことでもあったので、次回からはこのようなことがないようにお願いしますという事で、対応をしました。

しかし、No.2でお迎えの時の約束をお伝えしたことがお迎えを認めていると伝わったのではないかと、またNo.3で今週の土曜日に予定をしている親子下校にご協力いただくようお願いしましたが、雨が降ったら協力いただけないのではないかと、心配になりました。

確かに、1年生はこの日はまだ4限で、他学年より早く帰るので、ご心配であったことはわかりますが、どんな天候であってもお迎えはできないというご家庭も、近年は大変多くなっています。その子たちは、歩いて帰るわけです。また、低学年は学童保育所に行く子どもも多く、こうした理由でいつもの集団下校から友だちが減っていることは、歩いて帰った子にとっては心細かったことと思います。

また、学校としては近所の保護者の方とはいえ、わが子以外のお子様を乗せて、事故に会った時の対応を考えると、わが子以外のお子様の送迎は原則禁止と判断し、お願いもしてきましたところですが、下校途中にわが子を乗せるついでに、何人かお子様と一緒に乗せて行かれる方もありますが、子どもたちには便乗しないように指導をしています。

お子様をたくましく育てていきたい、長い距離と一緒に歩くことで仲間が広がる・仲間意識が深まると思っています。危険を感じるほどの大雨や雷が鳴っている場合は、学校待機としたり、緊急時対応でお迎えをお願いしたりすることになります。子どもたちの安全をみんなで守っていく、その事をどうかご理解いただき、お迎えはどうしてもという場合のみと、お考えください。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いします。

エコパックン3号・ベルマーク活動に、今まで以上の協力をお願いします。

1年生の下駄箱の横に、エコパックン3号（四日市市内で3番目に始めたことから3号となっています。新聞紙やチラシなどを無理のない程度に子どもが持ってきて、回収ボックス「エコパックン3号」に入れることになっています。保護者の方が授業参観のときなどにまとめて、持ってきてくださることも増えてきました。収益は、PTA特別会計に入り、名札を毎年渡したりする財源の一部になっています。）が置かれています。1年生の子どもたちは、今までの園の生活では見てこなかったこのエコパックン3号を不思議そうに見ています。



また、PTA活動としてベルマークを集める活動もしています。昨年5月には50万点達成の表彰も受けました。集めた得点で、子どもたちのためになる品物にかえさせてもらってきました。

この二つの活動は、環境活動や自立的活動として学校では位置づいていますが、大々的にキャンペーンのように呼びかけてはきませんでした。そのためか、この保々小学校の児童数・PTA数から考えると、1年間で3万円分は集まると思っていたエコパックンの収益も、平成27年度は13,040円、平成28年度は11,780円にとどまっています。ベルマークの点数も1万点（1点＝1円）から2万点の間に収まっているようです。何年か貯めて、やっとボールやゲームなどに交換してもらってるのが現状です。近隣の小学校で本校と同じ規模の小学校では年間7万点ほど集まっているそうです。

今年はこの二つの活動を、ちょっと強く呼びかけてみたいと考えています。教育的意義もご理解いただき、積極的にご協力ください。